

4. 現状報告

- ① 2学期成績分析
- ② 症例検討（1例）
- ④ ルールマナーの浸透・連絡事項の確認

塾長 清水浩子

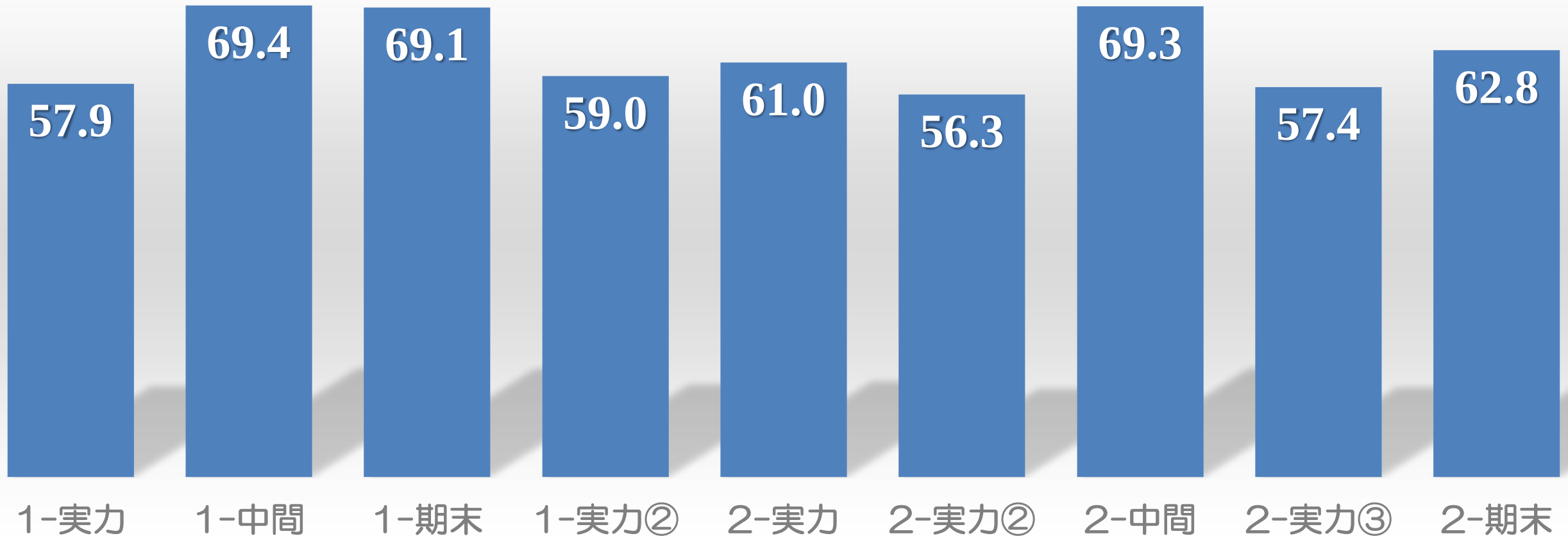
[11:05～11:40]

① 2学期成績分析

中3生

中3生 学校成績推移 5教科

塾生一人当たり、学校平均との差を示します



〔塾長考察〕

上位グループ①

平均 0～25位

A

○中1 準備より入塾 控え目な性格だが芯はしっかりしている 自立度が高い
 ○自分でよく考え工夫し、SS教材やインターネット検索も上手に活用し効率よく学習できている
 ○中2 コロナ禍で春期講習がなくても、6月実力でほぼ維持できたことは、自立度を示した
 ○学年末で、数学時間配分ミス（パニック）を体験 ※数学への慢心と前回下がった教科に集中し過ぎたことが主な原因
 ○中3 四月実力テストでは、塾内での良きライバルの出現や前回不本意な結果により本気度が上昇↑
 ○春期講習で国語実力テストの攻略も達成し、一学期 2回の定期テストも自分らしくパフォーマンスできた
 ○7月以降の実テも安定していたが、10月実力で数学時間配分ミス（平均+22点／油断や疲れがあったかもしれない）
 ○良い経験と捉え、日々の基礎練習＋イメージトレーニングに余念ない姿勢 11月実力で回復（平均+30点）
 ○実テ・入試に対応するための広範囲細部までの基礎知識の整理を重視しつつ、数国の実践演習を強化する

B

○中2 冬期講習より入塾 単教科個別塾から入試を見据えた総合進学指導塾を求めて友人の紹介で転塾
 ○文系科目が得意、特に理科への興味関心が希薄で学習方法を未習熟だった
 ○真面目で素直 志望校・将来の夢も明確で、学習意欲も高い システムもスムーズに吸収・活用
 ○春期講習では、既習理科計算単元を徹底復習し、理科学習法を習得→自己ベストを達成（平均+30点）
 ○目標を持った入塾により、丁寧な学習法習得で 即結果創造→塾への信頼増（親子共に）
 ○中3 入塾後の頑張り・多忙な学校生活等、やや疲れ気味→学習量減少により、数社停滞傾向（1学期期末）
 ○エネルギー値が下がっているところに、7月・9月実テで理科ワースト記録（中2までの理解不足が露呈）
 ○10月実テ、理科は回復するも、数学ミス多発（時間配分ミス・イメージトレーニングの不足）
 ○テスト毎の分析面談により、5教科安定傾向→ここからが正念場 ミスゼロを目指した学習計画を実践する

C

○中1 準備より入塾 兄が卒業生で成果も出しており、家族中いくせいへの信用信頼が高い
 ○将来の夢や進路も明確 精神年齢も高く、中1の間はテスト対策重視で成果を出してきた
 ○中2 春期講習なく、疲れや油断等により5計46点downするも良き充電機会と捉えた
 ○順調に回復、2学期期末自己ベスト更新（平均+142） 3学期は数社にミスが目立った（油断？）
 ○中3 得意科目は英理 国社を苦手とし、秋以降 自信の数学が不安定に（能力でカバーしきれない段階→要演習量安定増加！）
 ○答案分析より、国語→知識不十分 広範囲・大量の知識を一つ一つ丁寧に理解と暗記を積み重ねる
 ○社会 教科書太字は、全範囲において理解と暗記を継続する 特に歴史 時代の流れを細かく把握する
 ○1月実力テスト自己ベスト更新に向け、英理keep＋数国社の学習量を最大レベルまで増加し安定継続する

〔塾長考察〕

中位グループ①

平均 0～25位

D

○中3 五月より入塾 単教科個別塾から入試を見据えた総合進学指導塾を求めて友人の紹介で転塾
○得意科目は英数理 **上がると下がるシーソー現象**により、合計がなかなか増えていなかった
○志望校は明確、入塾後**5計38点UP**達成 その後も**安定上昇**により、二学期期末**自己ベスト**（平均+62点）
○強化科目は国社 **暗記に苦手意識**があったので**暗記法の工夫や上達**を優先したサポートを継続中
○答案分析より、得意科目の数学において応用は正解しているが、基本で落としている現状に気づいた
○同様に、英語においても長文は正解しているが、単語・連語・構文で落としている
○得意科目も**基礎を強固**にすれば、1教科毎に10点UPが充分可能であることを理解し合ってる
○苦手科目の**国社学習量増加**（特に**知識整理**）と並行して、得意科目のミス軽減を優先テーマとする

E

○中1 準備より入塾 二人の従兄弟がいくせいで成果を出し親子共信頼が厚い 負けん気の強い頑張り屋さん
○2学期中間まで順調に自己ベストを更新していたが、**期末・3学期実力停滞（内容難化）→学年末回復**
○中2 自粛生活中的の油断？、6月実力で**5計50点down→1学期期末以降3連続自己ベスト**
○部活等、学習時間確保が大変な状況だが、**自分に負けず安定した学習習慣確立**を優先テーマとした
○中3 一学期実力→**ミス多発**（-30点）+**国語知識不足**（-19点）油断により演習と繰り返しの不足
○悔しさをバネに途中で自己ベスト達成するも、期末で油断（部活や9教科対策に苦戦）
○**部活で鍛えた体力・精神力**を武器に、学習時間捻出+学習法上達により徐々に安定上昇傾向
○得意は英国 苦手意識のある数理強化により理科90点達成は自信に（2学期期末） 自己ベスト更新に挑む冬へ

F

○中1 準備より入塾 二人の従兄弟がいくせいで成果を出し、親子とも信頼が厚い 真面目 志望校も明確
○頑張り続け3学期実テ自己ベスト（平均+133）**油断疲れより学年末で低下**（難化に対応するI初年-不足）
○中2 一二期、試行錯誤するも伸び悩み**気力の停滞&自信喪失期**もあった（順位意識が強過ぎた？）
○三学期以降回復期に入り、徐々に目標に近づき**受験に向き合う土壌**が蘇る→数理強化へ
○中3 一学期実力では精神不安定も影響し成果を出せなかったが、一念発起して途中で**5計73点UP**！
○期末より西高を目指せる圏内を安定継続していたが、**11月以降曖昧&ミス多発により停滞傾向**
○第一志望校を諦める選択が頭を過ったことも影響したかもしれない（学力は大きく変わらずも得点力低下）
○基礎を強固に取りこぼしを減らせば返り咲くことを理解、**受験校決定よりも5計UPを最優先**の冬を過ごす

〔塾長考察〕

中位グループ②

平均 0～25位

G

○中3 夏期講習より入塾 部活と両立しながら受験勉強できる環境を求めて友人の紹介もあり他塾より転塾
○理解力が高く丁寧に学習できているが、**安定した学習習慣・繰り返し**が**未熟**なために5計が増えていない
○前回下がった教科は上がり・上がった教科は下がるという**シーソー現象**が起きている
○**自ら湧き出す将来の夢や志望校が不明瞭**なことも、学習意欲に影響しているかもしれない
○得意科目・不得意科目と言うよりも、**学習総量の問題**と捉えている
○真面目で几帳面な性格より、隅から隅まで一通り丁寧に学習する姿勢
○350点以上で安定するための**優先順位**や**学習効率**について、冬期講習で十分に伝えていきたい
○1月実力テスト明けに5教科内申を一つでも上げられるように、通知簿返却後によく作戦を練る

H

○中1 準備より入塾 姉が卒業生で家族中信頼が厚い 素直で理解力が高く、姉からも塾の活かし方を吸収
○**効率的にテスト対策を活かし**、一年間は5計平均+60点前後で安定（**ミスがなければ平均+100点以上**）
○中2 中だるみしないよう積極参加していたが、学習内容難化に量が追いつかず**学年末でワースト記録**
○得意科目は英語 数理に苦戦 理解できていない訳でなく、**暗記・演習・繰り返し不足による得点力の停滞**
○中3 **体力&気力も向上し**、シーソー現象を起こしながらも5計平均+50まで回復（1学期期末）
○7月実力以降、中1,2の曖昧理解・暗記が露呈され得点力UPに苦戦が続く（**ミス・曖昧多発**）
○テスト毎の答案分析よりテーマは明確、**既習全範囲の基礎暗記(理解)**を**最優先に継続してトレーニング中**
○もうこれ以上できないレベルの**学習量の確保・繰り返し強化**により自信を育み、本番の発揮力を高めたい

I

○中3 春期講習より入塾 学習法習得・学習習慣安定と英数国UPを目的に母の友人の紹介で他塾より転塾
○得意科目は理社 英数国はあまり**学習法がわからないまま学習意欲も中途半端**で過ごしていた
○将来の夢は明確で、真面目で素直な性格 **学習体力を鍛える**ところからのスタートだった
○アドバイスを丁寧に実践し、徐々に数国英の順で点数UPしている 得意科目の社会が低下
○夏以降 all zoom 受講により、**Liveほどのフォローができていない**現実がある
○**リモートでもLive同様のフォロー体制**を構築していく必要がある（**カウンセリングの増加**）
○何をすれば得点UPできるかは体験により理解している **実践を安定継続**することを優先してサポートする
○学習体力を鍛え学習法を上達させることは、将来の国司合格にも役立つこともモチベーションに繋げたい

中3生の課題

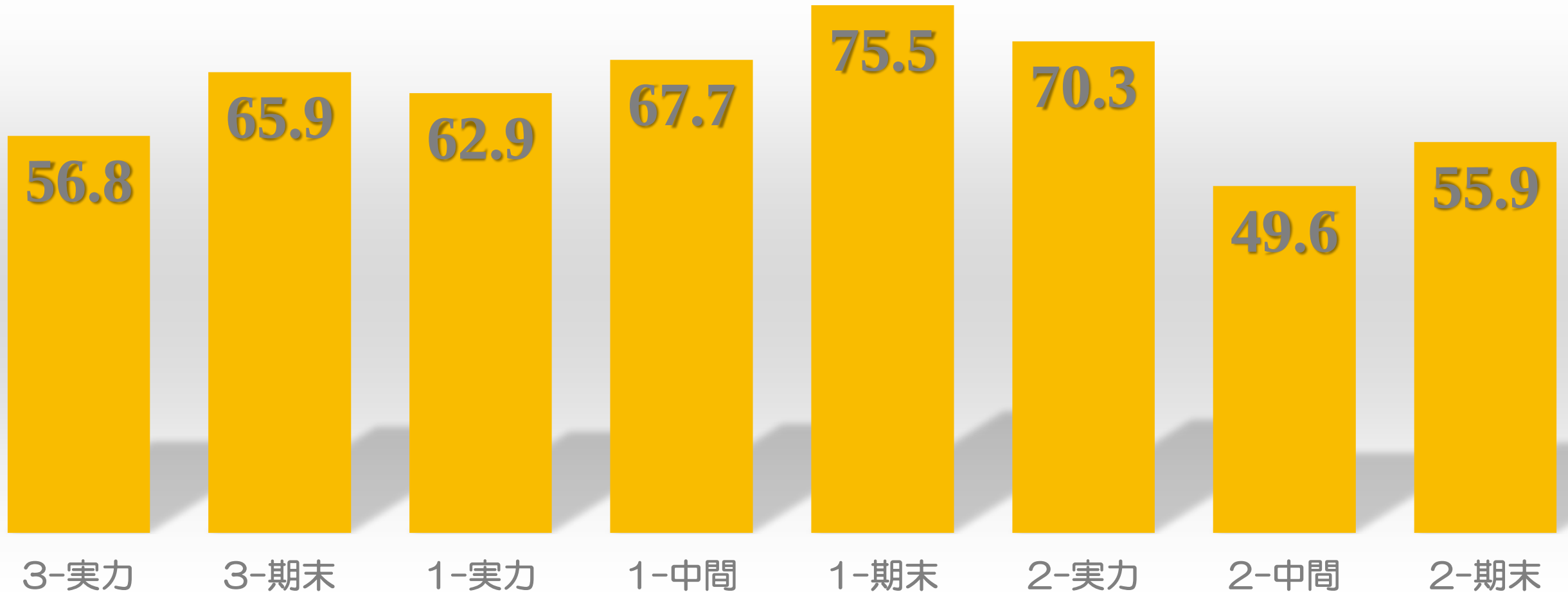
自らを律し、強く逞しく 高校受験を乗り切る！

- 応用問題を解くにも、**強固な基礎知識**があつてこそです
- **要領**よりも、**地道な努力と忍耐**が必要です
- **勝てる計画**を立てて、確実に実践すれば“**勝利者**”になります
- **過去良問を解いてきた量**が、成績に相関する事を理解して下さい
- 総学習時間（量）の確保、特に**家庭学習の時間**が差を生みます

中2生

中2生 学校成績推移 5教科

塾生一人当たり、学校平均との差を示します



〔塾長考察〕

上位グループ①

平均 0～25位

A

○中1 準備コースより入塾 姉が塾生で保護者の信頼も厚くシステム理解も早い 3月より自立型個別学習コースへ
○将来の夢・志望校が明確 真面目 勤勉 毎週安定してS3満点を目指した準備をしている
○学校平均が下がっても得点を下げることなく最上位を維持（良きライバルの存在有り） 負けん気も強い
○中2 自立型個別学習の成果もあり、一学期以降 中1時より更にワンランクUP
○苦手意識のあった国語や社会でも神吉中で1位を体験し、学習法習得が更に自信創造に繋がっている
○2学期中間では疲れや油断により7位down やる気と勉強量の重要性を再確認する良い体験となった
○悔しさをバネに自己ベストへ回復し、成功体験・人としての成長が今後につながる予測する

B

○中1 準備コースより入塾 真面目 自己主張が少なく控え目だが、3学期より自らの意思で自立型個別学習コースへ
○毎週安定してS3満点を目指した準備をしている （良きライバルの存在も有り？）
○学校平均が下がっても得点を下げることなく、5教科のバランスもよく最上位を維持
○中2 自立型個別学習の成果もあり、一学期以降は中1時よりやや上昇傾向（ミス減少）
○志望校は明確だが将来の夢が不明瞭なので、色々な職業や進路について考えたり調べたりする機会を増やしたい
○自然・世界・人間・宇宙を知ろうとし、関係性の理解から知恵を育てるサポートも重視する（人としての成長）
○長期休みは出来るだけ既習範囲の入試問題を解き、長時間学習力を鍛えていくことをテーマとする

C

○中1 準備コースより入塾 姉が卒業生で保護者の信頼も厚く・システム理解も早い
○真面目 負けん気が強い 自分で考えて実践 毎週S3満点を目指した準備をしている
○zoomも効率よく活用 先々考えて、計画性にも長けている （良きライバルの存在が切磋琢磨し合う構図に）
○中2 中学入学以来5計上位安定の実力者だが、1学期は数理（好きな教科）最上位 国社にやや苦戦（量の不足）
○夏休み以降、文系克服に取り組み国社も平均+30点以上で安定してきたことが良い流れに繋がっている
○2学期中間は all zoom により数理実践演習・予行演習不足を実感、期末はLiveも効率活用し大きく自己ベスト更新
○冬期講習では実力テストに対応できる国語強化を優先し、油断せず力を発揮できる環境を提供したい

〔塾長考察〕

上位グループ②

平均 0～25位

D

○中1 準備コースより入塾 従姉が卒業生で保護者の信頼も厚く・システム理解も早い
 ○真面目 素直 控え目だが芯はしっかりしている 必要に応じたOS参加多 自立度が高い
 ○毎週S3高得点を目指した準備を自分で考えて実践 家庭学習定着 将来の夢や志望校も明確
 ○2学期期末、油断と9教科対策により5計32点ダウン フースト記録を良き体験とし順調に回復（5計 +127）
 ○中2 春期講習で社会を上げれば最上位突入可を伝え、社会学習方法上達を優先サポート→平均+29点
 ○1学期実テ、社会で成果を出せたが国語が大幅down 中間、国語も回復し5計自己ベスト（平均+139）
 ○2学期以降数学に苦戦 今後は数学演習量を増やす必要があることに気づき、実践サポートを優先する
 ○自立型個別学習コースのメリットを理解し、上手く使いこなせば加古川東圏内で安定する可能性大と考える

E

○中1 一学期期末テスト対策より入塾 真面目 教養が高く自ら考えて学ぶ学習姿勢 OS参加も多かった
 ○理解力・コミュニケーション力に長け、日々色々考えて成長し続けている 納得してから行動するタイプ？
 ○3学期実力テストフースト記録を糧に、学年末で大きく自己ベスト更新（前回比61点UP！）
 ○中2 一学期 中だるみ？ 勉強することの真意や目標に納得し難く、最高レベルの集中力まで迷走傾向
 ○答案分析を繰り返すうちに、基礎暗記の価値に気づき忍耐強く暗記にも取り組むようになってきた
 ○弱点克服を優先したために得意科目の低下が否めない 総学習量の増加が最大のテーマになる
 ○自立型個別学習コースの条件をクリアし、人としての成長・自信創造の流れを今後のテーマとする

F

○中1 準備コースより入塾 中1 学校テスト6連続自己ベスト更新（5計 平均+144／学年末テスト）
 ○真面目 自分で考えて実践 毎週S3満点を目指した準備をしている（良きライバルの存在有り）
 ○Zoomも効率よく活用 先々考えて、計画性に長けている 自立型個別学習の良いタイミングを見極める
 ○中2 春期講習ではノトまとめよりも対策教材優先で4月実力テスト自己ベスト更新（5計 平均+177）
 ○夏以降、all zoom となり 以前よりシーソー現象が大きくなっているのではないだろうか
 ○一生懸命な取り組みなので、zoomでもLive以上の結果を創造することを共有テーマとして追求し続けたい
 ○zoom OS も活用し、対策教材をより多く活用し効率よくテスト対策できるようにサポートする

〔塾長考察〕

中位グループ②

平均 26～50位

G

○中1 準備コースより入塾 姉が塾生で保護者の信頼も厚く・システム理解も早い 真面目 得意科目は英社
○当初より、**数学に対する苦手意識**が特に強く、毎回数学重視でサポートするもなかなか**ミスが減らなかった**
○冬期、自ら数学を上げたいという意識も高まり、**量の増加・繰り返し強化**を実践→1月実力数学 平均+25点！
○念願の目標達成後、大きく油断？ **演習し続けなければ、基礎基本問題で正解できないことを体験**
○中2 良きライバルの存在もあり、OS積極参加増 4月実力・中間では安定した成果創造 期末 再び油断？
○成績が上昇安定してくると、**基本軽視**・応用重視になり易いことに気づき**基礎力強化**に専念（**2学期期末回復**）
○数理強化し続けることは入試までのテーマになる 覚悟を決め**演習し続ける目標の明確化・強さをサポートしたい**

H

○中1 夏期講習より入塾 真面目 理解力が高く卒なくこなしているも量が足りなくなってきた
○得意科目は理社 **数学に対する苦手意識が特に強かった** **体力が未熟**なため、学校生活で精一杯だった
○学校授業の進まない春期講習をチャンスとし、エネルギー回復と数学復習を優先してサポート
○中2 数学学習法も習得し、安定・上昇の1学期（平均+20点）→**自信と信頼関係創造**
○1学期は健闘し、ほぼ自己ベストで安定していたので夏休みは慢心 **9月実力・中間で大幅down**（-85点）
○**下がった時こそチャンス**に期末で回復（+80点up）するも、その後**燃え尽き症候群傾向**
○**無理するとバグり出す、すぐ戻ってしまう**ことを知る **日頃から学習体力を鍛え続けることの価値を理解したい**

I

○中1 冬期講習より入塾 得意だった数学低迷（46点down）により他塾（個別）より転塾
○真面目 やや自己主張が少ないように観えるが信念を持っている 理解力は高く、**暗記に苦手意識**がある
○入塾後、数学は回復 英語を数学レベルに上げることを最大のテーマにオールスタッフでサポート
○中2 OS参加も積極的 期末テストで得意の数学 平均+39点 社会+30点（**5計自己ベスト** 平均+81点）
○夏以降、**やむを得ないZoom受講や1学期良かった油断**など、学習内容難化の2学期に対応できているだろうか
○入塾以来ずっと優先サポートし続けている英語で、やっと成果が出てきたことを**充分に認め自信に**繋げたい
○**自分のペースで成果を出せる**工夫や同性先輩からのアドバイス機会提供等、本人に合ったサポートを追求する

〔塾長考察〕

中位グループ②

平均 26～50位

J

○中1 夏期講習より入塾 真面目 自己表現も充分 学年末テストで自己ベスト（5計前回比43点UP）
○入塾後の成績&自立度UPにより、三者の信頼関係は深まった 体力・気力も向上し自信創造
○得意科目は数学理科 暗記に苦手意識があったが素直で勤勉な学習姿勢より克服 今後も強化を勧めていく
○中2 いくせい流を誠実に習得し、継続の成果あり 順調に自己ベストを更新（数理は平均+25点以上）
○夏以降、やむを得ないzoom受講や体調不安定等により学習意欲も不安定（焦らず時機を待ちたい）
○まず体力気力回復を優先し、心身の健康健全維持をテーマとする 回復後 勉強に集中できる基礎は肥やし続ける
○冬休みは体力的にも学習時間を確保しやすいので、再びOS参加を増加し学習体力を鍛えていきたい
○並行して、将来の夢や志望校等 自身の人生としてよく調べたり考えたりする時間確保を勧める
○気力も影響し、2学期は数学に苦戦 量の不足が最大原因であることを知り毎日少しの積み重ねを継続する
○安定した学習習慣定着・総学習量の増加を優先してサポートする（できることをやり続ける）

K

○中1 準備コースより入塾 母とその兄妹が卒業生で信頼も厚い 真面目で素直 得意科目は社会
○入塾当初は自信の持てない一面があったが、日々自立の方向に向かっている
○苦手意識のあった暗記においても、工夫して徐々に暗記での得点力UP→自信創造
○将来の夢や志望校は明確になりつつあるが、まだ幼い一面もあり、上がった教科は油断する傾向が大きい
○総学習量増加と繰り返し強化が特効薬である事は自他共に認めているが、自分のやり方を優先したい一面があった
○中2 数学を得意科目にすることにより、自信創造→学習意欲上昇の流れを作る作戦を三者面談で決定
○数学演習量の増加・過去（良）問トレーニングを徹底し続け、1学期期末・2学期実力で平均以上を体験
○2学期数学（一次関数・三角形）難化に、今までの学習法（量）ではミス多発することを体験
○実際に書き込んで理解したり・繰り返し書いて覚えたりする学習法実践の価値を認め始めてきた
○徐々に基礎力は安定してきているので、基礎暗記・基本理解を重視して十分な学習時間を確保する

〔塾長考察〕

中位グループ③

平均 26～50位

L

○中1 準備コースより入塾 兄が卒業生で保護者の信頼も厚く・システム理解も早い
○学年末テストで自己ベスト（5計前回比50点UP）得意科目は英語 苦手意識のあった暗記も克服中
○真面目 性格的に控え目だが、じっくり落ち着いて自分のペースで学習できる 学年末テスト結果が自信UPへ！
○中2 油断することなく安定傾向 期末テストでは大きく自己ベスト更新（5計平均+61点 数学+19点）
○将来の夢や志望校も明確になってきたので、学習習慣安定の上に学習方法上達をサポートしていた
○夏以降、最初はやむ得ないzoom受講だったが 秋以降もzoomを“楽”を理由に選択していなかっただろうか
○丁度数英学習内容の難化する2学期とzoomが重なり、理解不十分・やる気停滞・学習体力退化…の流れになった
○積み上げていくには多くエネルギーを要するが、崩れる時は速いことを実感している 切り替えるチャンス！
○自らも「なんとかしたい！」と思い始め、少しずつではあるが回復傾向
○何をすれば、成績回復・上昇するかは体験しているので実践できる時間（環境）確保を優先してサポートする

M

○中1 秋 中学の学習ペースをつかめず、数英強化を目的に体験・講習参加 OS参加多
○理解力が高く、数学学習法の基本を伝えれば平均+26点まで上昇（+57点up） 自信と信頼関係を創造した
○理社には大きく興味関心を示し、教養も高く加古川東レベルの得点力を維持していた
○入塾後4連続順調に自己ベストを更新（5計 平均+26点）春休みには油断より学習量減少（-33点down）
○1学期 下がった時こそチャンスとし、数理社は自己ベスト（5計 平均+50点）レベルを維持
○夏以降、最初はやむ得ないzoom受講だったが 秋以降もzoomを“楽”を理由に選択していなかっただろうか
○英数国を上げることが必須テーマであることは明らかなが、なかなか継続した実践に結びついていない
○英語には全くと言ってよいほど関心を示さず、今のところやらされている感が否めない
○理社用語はスムーズに理解・暗記できる、そのやり方を英語でも実践すれば十分修復可能であることを理解する
○コミュニケーション力も高いので、信じる・認める・褒める…肯定的な関りと問いかけでサポートしたい

〔塾長考察〕

下位グループ

平均 51～100位

N

- 中1 準備コースより入塾 真面目な学習姿勢 控え目な性格だが必要に応じて自己表現や質問もできる
- 自分に自信の持てない一面が、学習意欲を停滞させていたかもしれない
- やればできている自分をよく理解し、自信を持って取り組む姿勢をオールスタッフでサポートした
- 暗記への苦手意識が強かったが、暗記法伝授を継続し丁寧に実践→徐々に暗記での得点力がUPしてきた
- 5教科平均レベルまでの問題に絞り込んで徹底的に繰り返す効率的学習法実践に重きを置いた
- 中2 春 塾のアドバイスを素直に受け止め、誠実に実践 成果は十分とは言えないが、コツを掴みかけてきた
- 1学期 5教科ともに自己ベストを更新し 5計平均+18（自己ベスト）を達成→自信創造
- 1学期の頑張り疲れ・zoom活用・学習内容難化・体調不良…等、マイナス要因の多い2学期を過ごした
- そんな中、最も苦手としていた英語は難化にも関わらず 徐々に上昇し学習法を習得を実感している
- 再び自己ベストレベルに回復したい気持ちが強くなり、OS参加も増えてきている
- テスト前に無理しないために、日頃からの学習習慣を安定させることの価値に気づき実践サポートを優先する

O

- 中1 準備コースより入塾 姉が卒業生で保護者の信頼も厚く・システム理解も早い
- やらなければならないことは十分に理解しているが、なかなか実践が伴わなかった
- 真面目 学習法が丁寧で理解力は十分だが、スピードと量が足りていない
- 冬以降、少しずつ成績UPしているが、本来の学力には達していない
- 学年末テスト対策は毎日フル参加で、数学平均以上（+2点）を体験→暗記での得点力UPがテーマ！
- 中2 春 将来の夢・志望校も定まってきた→夢を叶えるためにも基礎学力が重要であることにも気づき有り
- 春期講習でも数英強化を継続し、暗記での得点力もUP→数学平均点を維持しつつ、英語もほぼ平均点へ
- 中間 油断もあったが期末で奮起 数学平均+23点（+25点up） 5計自己ベストを大きく更新（+51点up）
- 良い流れになるかと思いきや、夏休み・内容難化・all zoom…等により大きく停滞
- 一度衰えた学習意欲&体力を回復するには強い意志が必要 ライバルは自分とし乗り越えられるようにサポートする

中2生の課題

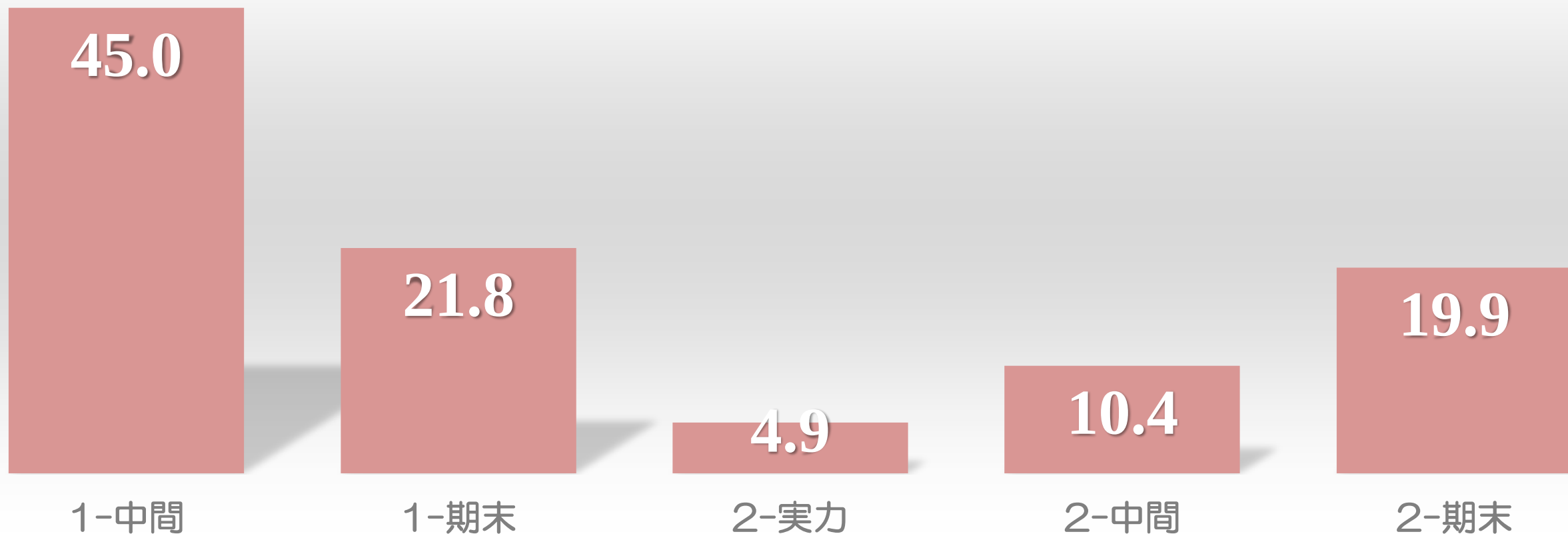
受験生としての自覚を高め、良いスタートを切る！

- 冬休みは毎日5時間以上勉強し、**受験に打ち勝つ学習体力**を鍛える
- 苦手単元から逃げず**に、計画的に攻略・克服して自信創造する
- 学校テストだけでなく、**入試を意識した受験ノート**を作る
- 人としての成長**が、学力向上の土台になります
- 自立に向けて、**自分の人生である自覚を育てる**ことが重要です

中1生

中1生 学校成績推移 5教科

塾生一人当たり、学校平均との差を示します



〔塾長考察〕

中学準備からの塾生

B

○父と姉がいくせい塾の卒業生で、長きに渡り信頼関係が厚い
○小学では学校授業と宿題のみで十分に理解し、成績は上位だった 得意科目は算数
○1学期、**持ち前の能力と準備コースの蓄え**により平均+90点（西高レベル）からのスタート
○夏休み、**やむを得ないzoom講座や小学生時と変わらない過ごし方**により実力テストでは理社国の停滞が目立った
○2学期中間、下がった理社国重視で数英ワースト記録（平均+1～3点）※**シーソー現象**
○テスト分析より、**学習法が未熟で繰り返しもしていない**ことに気づく（理解力でカバーしていた）
○2学期期末、理社国維持+数英にかなり重点を置いて**量の増加・繰り返し強化**をサポートした
○真面目で素直な性格より、誠実に実践していた姿が印象的 特に**暗記法上達**に成果有り
○冬休み以降は、文系維持以上+**理系強化（繰り返し学習の上達）**を優先してサポートする
○将来の夢や志望校を考えるきっかけの一つとして、同性卒業生からの成功体験アドバイスも企画中

C

○姉がいくせい塾の卒業生で、いくせいイズムをよく理解しておられる
○小学学習内容はよく理解していたが、**算数応用問題には苦手意識**があったかもしれない 得意科目は英語
○1学期、数学以外は**順調な滑り出し**（各教科 平均+20点前後）
○数学、**わかっているつもりが本番になると緊張して本来の力を発揮できない（日頃の演習量不足？）**
○意欲もあり本人なりに頑張っている割に、数学の結果創造できていないことが自信喪失に繋がっている可能性あり
○**何としても数学UPを達成し、自信創造→学習意欲向上**に繋げたい
○数学が平均+10点以上で安定すれば、**他4教科にも波及してよい影響がある**と考える
○**毎日数学演習する習慣付けと間違えた問題の整理や解き直し法の上達**を優先してサポートする
○自ら湧き出す将来の夢や志望校等、色々調べたり・思い巡らせたり…活力創造も勧めたい
○数学攻略について 二者・三者面談でよく話し合い、より良い作戦を練り実践し続ける

〔塾長考察〕

途中入塾生

A

- 1学期中間テストは普通にスタートするも、**期末で大きく低下**（5計 -43点down 英語 -16点など）
- 中学での**学習方法習得・成績上位獲得を目的**に、母の友人の紹介で夏期講習より入塾
- 真面目で素直 アドバイスを効率よく吸収している学習姿勢が印象的
- 元々十分に理解できていなかった数学**、**基礎からの理解・演習量の増加**を最優先にサポート（+21点up）
- 2学期中間、数学は油断も 対策した英理に成果（各+10点前後）があり**5計自己ベスト**（5計 平均+71点）
- 2学期期末、数学もやらなければ戻る事を知り数英社理の優先順位で**量の増加・繰り返し強化**（5計 平均+91点）
- まだ学習法を伝授していない国語と**家庭学習の安定がテーマ**になる
- 冬期講習では、もう一度数英理社の優先順位で**既習範囲全てを計画的に復習**→更なる自己ベストへ
- 学年末テストで国語対策を充実させるためにも他4教科の安定が土台になることを理解する
- 学校授業の進度に合わせて**日々塾ワークで演習する習慣**を定着させていきたい

D

- 1学期中間テストは標準でスタートするも、**期末で大きく低下**（5計 -82点down 数学 -16点など）
- 中学での**学習方法習得・学習習慣定着・5計平均以上**を目的に、友人の紹介で9月より入塾
- 真面目で素直 **成績を上げたい**という意思が強く、コミュニケーション力もある
- 中間テスト結果より、標準以上の能力を備えていると判断できる **100点を目指す姿勢が得点力を下げている**
- まずは5教科共平均以上を目指す、その為の**要・不要を区別し 必要な問題に絞り込んだ繰り返し**をテーマとする
- 数学重点指導から始め、20点UPを達成 **得意科目・自信創造**になったが **他4教科に学習時間が及んでいない**
- とても丁寧な学習姿勢で、じっくり理解しているがトレーニングによりスピードも鍛えていきたい
- 暗記法が未熟**で苦手意識がある 毎日暗記する習慣を定着させたい
- 英単語・漢字・理社用語を**毎日適量、声に出して読み・繰り返し書く・寝る前の再確認**を実践サポートする
- 既習範囲の少ない今、**追いつくために最良の期間**であることを理解し計画的に基礎を固めていきたい

中 1 生の課題

自己責任が未熟である 社会観を育むか？

- 良ければ油断し、下がれば頑張る **シーソー現象**が起こっています
- 数学と **国語を見れば**、他力（環境）依存が明確に判ります
- 塾則を守り、**決められたことをする**という基本が土台になります
- 家庭学習の習慣の安定（**決めた時間に学習する**）が急がれます
- 急がず、計画的に **1 段ずつ登って行くイメージ**で指導を進めます

② 症例検討

得意科目と不得意科目の差が大きい症例

『暗記を克服し、成績が安定向上中』

中3 男子

(中3 一学期より入塾)

経緯

志望校：東播磨高校

将来の夢：考え中

- 中3 一学期より、総合受験指導塾を求めて他塾より転塾
- 得意科目 数学 英語 理科
- 苦手科目 国語 社会
- 自分で決めた志望校が明確で、受験意識の高まりと共に学習意欲も向上中
- 真面目で素直、**考える力・理解力・コミュニケーション力**が高い
- **暗記に苦手意識**があり、特に**漢字**には関心が薄かった

現状把握

第一志望校合格には、暗記克服が必須！

- 中1～中2前半 学校授業のみで平均以上の成績をとっていた
- 学習方法は習得しておらず、ワークをやって答え合わせをするに留まっていた
- 中2二学期以降、単教科指導塾に通い 得意な数理UPで5計も志望校圏内に
- 勢いで上がったものの、**持続するのにモチベーションが停滞**してきた
- **苦手科目克服を目的に、いくせいで地道な学習習慣を定着させたいと入塾**

経緯②

実践演習は好き ⇔ 基礎暗記は嫌い （教科分析）

- 国語 漢字語句 古文漢文 文法 等、知識での減点多
- 社会 教科書太字曖昧 （約半分は漢字ミス）
- 数学 応用はほぼ正解し、基本問題で減点多
- 理科 教科書太字 公式 曖昧
- 英語 長文の正解率が高く、単語連語構文＋凡ミス 多

テスト毎に答案分析

現状分析→改善プラン作成→実践→反省を繰り返し

得意科目（数英理）

● 実力テストに弱い

- ・ どこから出題されても、いつでも正解できるように
- ・ 間違えた問題の直しと繰り返しを強化する

不得意科目（社国）

● つい後回しに

- ・ 基礎暗記を徹底継続（毎日する 繰り返し書くに加え音読も）
- ・ 動画も活用して、モチベーションの喚起を心がける

受験講習の戦略

始まるまでに充分に作戦を練る！

- 優先教科→**社国** 重点内容→**基礎力強化**とする
- **基礎知識の総仕上げ** 毎日の暗記セットを覚え続ける
- **解いた過去良問**の数が、**実践力強化**の道標であることを知る
- 講習テスト直しを見直しやすい**受験ノート**にかっちりと整理する
- **高校でも伸びていく**自身をイメージした数英学習法の上達を目指す

入試までの課題

内申に加え、入試での得点力UPに集中する！

- 5教科最終内申 理科5 数英社国4を目標とする
- 家庭学習毎日4時間以上 基礎暗記＋毎日の予習復習＋受験勉強
- ミスしない基礎力と長時間学習力強化を継続する
- SS教材活用により、実力テスト&入試の攻略法を習得する
- 上手に発散し、入試まで最高の集中力を安定・維持する

停滞期を乗り越え、更に安定・上昇を目指す症例

『中3 七月以降、実力テスト苦戦が学習意欲に及ぼす影響』

中3生 女子

(中2 冬期講習より入塾)

経緯①

志望校：加古川東高校

将来の夢：キャリアウーマン

- 中2 冬 理系強化＋高校入試対応総合力養成を目的に入塾
- いくせい塾の卒業生や同級生に知り合いが多く、信頼度が高い
- 中1 授業や部活等、平穩に充実した学校生活を過ごしていた
- 中2 今までの学習量(方法)では徐々に通用しなくなってきた (数理社)
- 中3 自分で志望校を加古川東に設定し、学習姿勢が変容してきた

現状把握

高校受験を乗り切るには理系安定が必須！

- 真面目で素直 丁寧な学習姿勢 システムを自身の中で消化して実践
- 単位時間内の学習効率UPを優先サポート 入塾後順調に成績向上！
- 7月実力以降、**中1,2範囲の理解曖昧・復習不足**により停滞継続
- **自信喪失**傾向に陥ったが、**分析→反省→実践**を繰り返した
- 得意の定期テストで自己ベストを更新し、学習意欲向上中

経緯②

7月実力テスト以降、実力テストで停滞

- 数学 計算ミス 公式曖昧 解ける応用問題 時間配分ミス
- 理科 教科書太字
- 社会 歴史（教科書太字 時代の流れ曖昧）

忘れている！

- ☞ 思い出するための学習時間確保
- ☞ 定期テストと実力テストの違いを理解する
- ☞ 速く正確に解くスピードを鍛える

受験講習の戦略

始まるまでに作戦を充分に練る！

- 重点教科を数理社とする （自分を信じ、心を込めて集中する）
- 基礎知識の総仕上げ 細部まで理解と暗記を深める
- 解いた過去良問の数が、実践力強化の道標であることを知る
- 講習テスト直しを見直しやすい受験ノートにかっちりと整理する
- 高校入学後もイメージして、更に学習意欲創造を工夫する

入試までの課題

内申に加え、入試での得点力UPに集中する！

- 5教科最終内申 数英理社国全て5 を目標とする
- 家庭学習毎日4時間以上 5教科バランスよい学習計画作成
- ミスしない基礎力強化と本番のイメトレを安定継続する
- SS 教材活用により、実力テスト&入試の攻略法を習得する
- 上手に発散し、入試まで最高の集中力を安定・維持する

③ ルールマナーの浸透

塾生の 3 大義務

いくせい塾で成績を上げる必要条件

- ① 達成Cテストを合格しなければならない
- ② 学力アップmemoを習得しなければならない
- ③ 遅刻をしない（※遠距離・夏期時間は考慮）

※ルール・マナーが守れない場合、三者面談で休塾を検討します

ルール・マナー

ルール・マナー ①

社会人の基礎を養成することを目的とします

- 迷惑行為と無責任行為に適応します
- 集団生活において、自分勝手は成立しません
- スタッフは塾則に従い、事務的に対処します
- ー 8 点/月以上 ⇒ ポイント支給は全額消滅します
- ー 10 点/月以上 ⇒ 三者面談の対象となります

ルール・マナー ②

毎月の合計で、ペナルティーが発生します

項目		点	項目		点
①	挨拶	-1	⑩	タブレットの返却	-1
②	自転車整列	-1	⑪	無断欠席・遅刻	-2
③	靴・スリッパ整列	-1	⑫	対策授業欠席（義務）	-2
④	スポーツバック	-1	⑬	提出物の期限切れ	-2
⑤	BGM音漏れ	-1	⑭	私語	-2
⑥	消しカス始末	-1	⑮	携帯電話等の持ち込み	-2
⑦	イス定位置	-1	⑯	毛染め・化粧・ネイルアート	-3
⑧	スタンド消し忘れ	-1	⑰	塾敷地外での大声迷惑	-3
⑨	タブレット初期画面化	-1	⑱	塾敷地内での塾外生交流	-3

敷地外での大声迷惑

塾生のマナーと義務

敷地外での大声迷惑①

理解と改善のため、理由を説明します

- 保育園の迷惑駐車と騒音は、**社会的な問題**となっている
- **近隣の圧力**により、移転を余儀なくされたケースもある
- 現在東神吉保育園も、送迎時に職員が交通整理をしている
- 塾運営は、**夜間帯なので更なる注意**が必要である
- 新システム後では1回、近隣よりクレームがありました

敷地外での大声迷惑②

迷惑行為の継続は、塾全体の不利益となる

- ① 再発の場合、塾長がカウンセリングをする
- ② 改善が認められないとき、保護者に連絡をする
- ③ 改善が認められないとき、次期三者面談で契約を更新しない

今回のケースより、入塾時審査を追加します

『大声を出す中学生は、入塾をお断りする（塾内・近隣）』

送迎時の注意点

保護者のマナーと義務

経緯

① 〔塾生の安全〕

過去に、十字路で**子供がはねられる事故**がありました
塾生ではありませんでしたが、注意を喚起しました

② 〔ご近所への配慮・マナー〕

一般車が曲がれなく、**クラクションが長く鳴ら**されました
近隣の家の方は迷惑だったとのこと

③ 〔塾指導の妨げ〕

塾に苦情連絡があり、その日は授業の集中力が下がりました

お願い

近年少子化に伴い、自家用車送迎が半数以上となっております

学習塾は夜間業務であり、ご近所の皆様の休息時間帯に迷惑をおかけしております

日頃より当塾スタッフは、近隣の皆様へ挨拶をして
ご理解を頂くよう努めております

保護者の皆様におきましては
子供達の良き見本になりますよう宜しくお願い致します

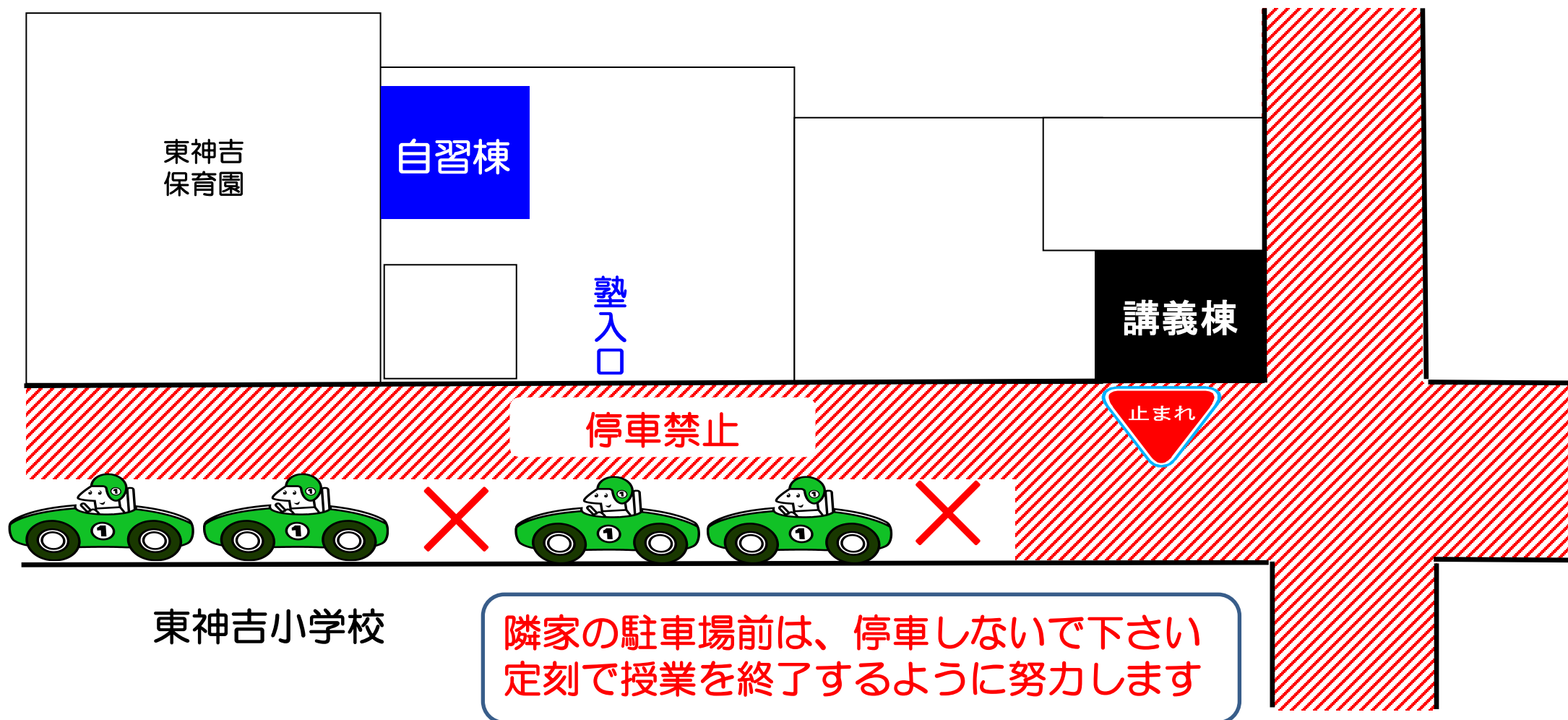
万が一、保護者の送迎マナーが迷惑行為に値するとき
塾生の塾則チェックの減点となりますのでご注意ください！

混雑の予防

- 授業終了時間厳守を、心掛けております
- お迎えを数分遅らせて頂けますと、混雑が軽減されます
- 小学校正門前より北側は、空いております
- 9時25分以前の停車は、ご遠慮ください**

停車エリア

〔お願い〕 停車中はエンジンをお切り下さい！



連絡事項の確認

保護者への報告

子供のおかげで大人が成長できる期間

総会	1回	3/26 or 27	○新年度の変更事項 ○昨年度卒業生の進路 ○塾則の確認 ○学力アップmemoの紹介
学習会	2回	7/15 or 16 12/16 or 17	○前学期の学年別成績推移 ○症例検討 ○学力アップmemo・教材の紹介 ○大学生が思う中学生でしておけば良かった学習法
三者面談	3回	3/20～4/1 7/17～8/10 12/18～1/5	○前学期の個別成績推移 ○学力アップmemoの習得状況 ○通常授業での学習状況 ○遅刻・ルールマナーの月別状況
二者面談	要時	事前メール連絡	※改善策が提案できないとき、休塾の判断をします

保護者学習会

親の情報レベルが、子供の受験に影響しています

○長期休み前、年3回講義棟で実施しています

○総会参加は、保護者の義務となります

○大学受験を経験しても、受験のプロレベルは少数派です

○保護者の根拠ある“言葉”が、家庭学習に影響しています

○指導システム等、変更点は学習会で説明しております

三者面談

コロナ禍より、Zoomでの対応も可能となりました

- 前学期反省と、次学期目標を考察します
- 生徒の学習状況は、カルテに記載しております
- 長期休み前、年3回30分程度で実施しております
- 学校成績順位、塾内での学習状況を説明します
- 次学期の継続または休塾を、対等な立場で決定します

保護者の責任

義務遵守誓約後、指導をさせていただきます

- ① 遅刻をさせないで下さい
- ② 欠席・遅刻の連絡をさせて下さい
- ③ ホームページを、毎週見てください
- ④ 通信環境を、整備して下さい

保護者が原因になるケース

2点は、注意してください!!

●ルールマナー 駐停車違反

ご近所とのトラブルになります

送迎に関わるご家族にくれぐれも確認しておいて下さい

●学習会・三者面談の欠席

前学期百人換算50位未満の場合は、義務となります

子供をサポートする必要があります

学期毎に、契約更新を致します

三者面談は、対等な立場で再更新を検討します

○塾は、多様性で選べる時代になりました

○塾も生徒も、選び選ばれる時代になっています

○塾は、指導法と伸びる生徒のタイプを標榜すべきです

○休塾した方が、お互いのためになる期間もあります

通常と夏期時間帯

部活動の終了時間を考慮しています

一斉講座 (講義棟 & Zoom)	通常	7:00～9:30
	夏期	7:15～9:30 教室は、7:00より開放
自立型個別学習 (自習棟)		6:30～9:30 (遅刻) 通常 7:00・夏期 7:15以降

ご清聴ありがとうございました

本日の成績グラフ資料は、一部を除いて12:00段階でHPより削除されます